

ま ち の 話 題

豊岡

市街地循環バス「コバス」にラッピング ルンルン気分 コバスに乗車



▲市街地を回る全身カバンの「コバス」

12月6日、カバンのデザインのラッピングをしたコバス(Bルート)が初運行しました。このラッピングは、まちごとカバンミュージアム実行委員会が、来年4月から開催される兵庫県大型観光キャンペーンでかばん産業をPRしたいと行ったものです。

乗客の北 房代さん(幸町)は「通勤で週4日、コバスを利用します。楽しそうで、より親しみやすくなりました」と話していました。コバスに乗ると、大きな窓からの視界は良好。いつもの街並みが違って見えます。

あなたも、1周約40分の市街地再発見の旅に出かけませんか。

城崎

津居山かに争奪じゃんけん大会 勝った!負けた! 会場は大にぎわい

12月10日、「津居山かに争奪じゃんけんぽん大会」(主催 城崎温泉観光協会)が、JR城崎温泉駅前で開催されました。

この催しは、11月から平成21年3月18日までの毎週水曜日(12月31日は除く)、午前11時からJR城崎温泉駅前で開催されるもので、毎回、観光客でにぎわっています。

この日、見事に津居山かにを獲得した内田祥子さん(大阪府枚方市)は「思わぬプレゼントがもらえてよかったです。良い思い出になります」と景品を手到大喜び。その他の参加者数人には海産物の干物などが手渡され、参加者は楽しいひとときを過ごしていました。



▲さあ、誰が勝ち残るかな?じゃんけんぽん!

竹野

男の料理教室 楽しく作って楽しく食べて メタボも認知症も予防しよう



▲カレーの味付けを教わる参加者たち

12月9日、男の料理教室が、竹野南地区公民館(同館主催)で開催され、メタボ(内臓脂肪症候群)予防料理に17人が挑戦しました。

教室では、いずみ会竹野支部から3人の講師を招き、カレーの煮付け、焼ギスごはん、煮しめ、水菜のジャコサラダを作りました。

講師が「料理は手も頭も使うので認知症予防になります」と話すと、参加者は、和やかな中にも真剣に料理に取り組みました。

福丸嘉明さん(竹野町御又)は「作る人の気持ち分かるようになってきて」と妻に言われ参加しました。立ち仕事の大変さがよく分かりました」と笑顔で話していました。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報広聴係まで連絡ください。

日高

府中小学校郷土学習

元気いっぱい 「国府かるた」取り

12月2日、府中小学校で、郷土学習が行われ、低学年は「国府かるた」でかるた取りをし、中学年は「国府ものがたり」を学び、高学年は但馬国府の由来や地形の成り立ちなどを学習しました。

「国府かるた」と「国府ものがたり」は、国府地区公民館が主体になり、地元有志の協力を得て、地区の歴史や伝承を聞き取り作られたもので、楽しく歴史・文化を学び、郷土愛を育むことができる優れた教材になっています。この功績により、同公民館は10月に全国優良公民館表彰を受賞しました。

かるた取りでは、子どもたちが一生懸命に絵札を取り、元気な声が会場に響きました。



▲真剣な顔で、絵札を見つめる子どもたち

出石

新そば試食会兼説明会

地元産100パーセントの 新そばが登場

12月3日、100パーセント地元産の新そばを使った出石皿そばの試食会兼説明会が、城山ガーデン(出石町内町)で開催されました。

出石地域では、3年前から地元で、化学肥料や農薬の使用を抑えた「ひょうご安心ブランド」(県認定ブランド)や「コウノトリの舞」(豊岡市認定ブランド)のそば栽培に取り組んでおり、質味共に上々です。

当日は、出石皿そば協同組合や出石そば生産組合などの関係者が集まり、甘くて香り豊かな新そばに舌鼓を打ち、12月6日、同地域内の30店舗で一斉に販売が開始されました。



▲地元産の新そばを使用した皿そばを楽しむ関係者ら

但東

元気でイキイキ健康づくり講演会

今のうちから 体の手入れをしましょう

12月3日、元気でイキイキ健康づくり講演会(資母地区公民館・スポーツクラブ21しほ・但東健康をすすめる会共催)が資母地区公民館(但東町中山)で開催されました。

講演は、県立但馬長寿の郷・理学療法士の小森昌彦さんが「元気でイキイキと暮らすために」と題し、食事や運動について「自分の体の手入れを今のうちにするのが大切。人と交流することで、心も元気になります」と話しながら参加者と一緒に体操をしました。参加した上田みち子さん(但東町中山)は「体操で体になりました。笑顔で前向きに頑張っています」と話していました。



▲座りながら手を前に伸ばし、背中と腰を伸ばすストレッチをする講師の小森さんと参加者たち